

## 研究機関名：東北大学

受付番号：	2011-427
研究課題名	医学教育アウトカム評価法としてのカルテピアレビューシステムの開発
研究期間	西暦 2011 年 12 月（倫理委員会承認後）～2014 年 3 月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（診療録）
上記材料の採取期間	西暦 2007 年 4 月～ 2012 年 3 月
意義、目的	日本の医学教育において、インプット評価（どのような教育が施されているか）・アウトプット評価（終了時にどのような能力が獲得されたか）はなされているが、アウトカム評価（医師となってどのような診療を行っているか）はほとんどなされていない。そこで、日本の医学教育のアウトカム評価の継続的システムの構築を最終目標とし、カルテレビューによる診療評価の信頼性・妥当性を検討する 4 段階の研究を計画した。今回の研究は、第 1 段階の信頼性のパイロットスタディの部分であり、同一診療録（カルテ）を複数の評価者が評価した場合にばらつきがどれだけあるか、再現性がどれだけあるか、第 2 段階以降の研究に使えるか、を検討するのが目的である。
方法	東北大学病院（および研究協力病院）の後期研修医の内科外来新患診療録（2007 年 4 月から 2012 年 3 月までの 5 年間、50～100 件）を対象とし、複数の評価者が対象病院を訪れ、あらかじめ定められた評価基準に従い評価票を作成し、それらの検者内信頼性・検者間信頼性等を解析する。なお、個人情報 は 厳重に保護され、外部に提供されることは一切ない。
問い合わせ・苦情等の窓口	研究代表者：亀岡淳一（東北大学大学院医学系研究科医学教育推進センター） TEL: 022-717-8222 FAX: 022-717-8223 e-mail: j-kame@med.tohoku.ac.jp